

主用途：SUS309S・異材溶接用

識別色	端面	：	黒
	側面	：	—

特徴及び用途

WEL TIG 309は24Cr-13Niの組成を有するオーステナイト系ステンレス鋼ティグ溶加棒で、SUS309S、13Cr鋼、18Cr鋼などの溶接に使用されます。Cr、Niの含有量が高いことから、炭素鋼や低合金鋼母材からの希釈を受けても溶接金属は適量のフェライトを含むオーステナイト組織が得られるので、耐割れ性に優れており、ステンレスクラッド鋼の初層溶接やライニング溶接、ステンレス鋼と炭素鋼や低合金鋼との異材溶接にも適します。

作業注意

1. 原則として予熱は行わず、パス間温度は150℃以下にしてください。

溶加棒の化学成分の一例 (%)

	C	Si	Mn	Ni	Cr
YS309	≦0.12	0.30~0.65	1.0~2.5	12.0~14.0	23.0~25.0
製品	0.05	0.48	1.55	13.59	23.24

溶着金属の機械的性質の一例

	引張強さ MPa	0.2%耐力 MPa	伸び %
製品	581	433	44 *

* 標点距離を試験片直径の4倍(4D)で測定した伸び値

標準寸法と梱包質量

棒径(mm)	0.8	1.0	1.2	1.6	2.0	2.4	2.6	3.2	4.0	5.0	小梱包	大梱包
長さ(mm)	1000										5kg	20kg

ASME 又は AWS 規格の寸法、質量に関しては御相談下さい。